

2020年9月4日

関係各位

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会

体験型VR*動画「高齢者対応ケーススタディ」の提供開始について

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会(会長:清水雅彦、以下「本協会」)は、9月より、動画研修「エッセンシャル金融ジェロントロジー」の追加コンテンツとして、体験型VR動画「高齢者対応ケーススタディ」(以下「本動画」)の提供を、本協会の法人会員・個人会員(以下、「協会員」)向けに開始します。

本動画は、岸本泰士郎 慶應義塾大学医学部精神・神経科学教室専任講師を委員長とする本協会の研修委員会による監修の下、高齢顧客の認知判断能力の変化のサインを探る疑似体験を通じ、金融機関担当者の「実際の顧客対応の際に気づく力」を向上させることを目的に制作しました。

また、本動画の制作にあたっては、凸版印刷株式会社(代表取締役社長:磨秀晴)の最先端のVR映像技術を導入するとともに、同社のVRscope^{®**}の活用により、本協会の会員が実践的かつ効率的に動画を視聴できるよう対応しています。

なお、本協会では8月5日にニュースリリースしたとおり、8月1日付けで「行動憲章」を制定しております。さらに、本協会の倫理委員会(委員長:和田倉門法律事務所、加藤伸樹弁護士)において高齢顧客対応で求められる倫理とは何かを主なテーマとした倫理動画研修も作成し、協会員に向けた提供も開始しています。

動画研修「エッセンシャル金融ジェロントロジー」に加え、より実践的な本動画、および倫理研修動画を受講することで、各金融機関の営業現場で顧客対応の質が向上することが期待されます。本協会は、人生100年時代にふさわしい金融サービスのために、より高い倫理観を持ち、顧客に寄り添ったアドバイスができる担い手の育成につなげるべく、動画研修「エッセンシャル金融ジェロントロジー」を引き続き充実させていきたいと考えています。

* VRとは、バーチャルリアリティのことで、「仮想現実」と訳されています。限りなく実体験に近い体験が得られる動画研修です。

** 「VRscope」とは、VR映像を簡単に鑑賞することができる紙製ヘッドマウントディスプレイです。

VRscopeにスマートフォンをセットし、凸版印刷株式会社が独自開発した専用のビューアアプリなどを通じてVR映像を鑑賞することで、立体感・臨場感にあふれるVRコンテンツを体験することが可能です。

VRscope[®]は凸版印刷株式会社の登録商標です。



□ 協会ウェブサイト

<http://www.jfgi.jp/>



以 上

<お問い合わせ先>

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会

inquiry@jfgi.jp